

特定非営利活動法人縁活

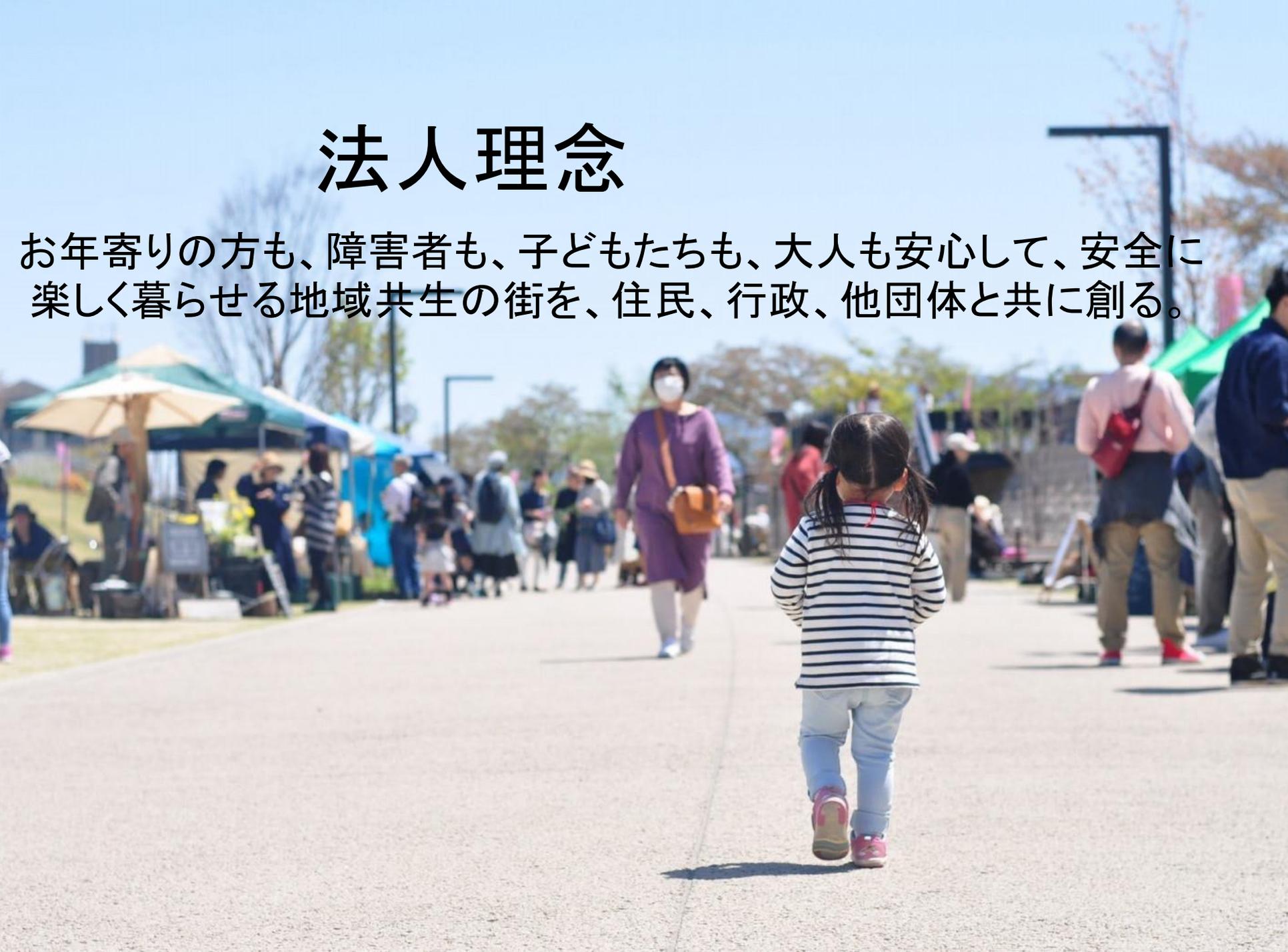


おもや代表

自然栽培パーティ副理事 杉田 健一

法人理念

お年寄りの方も、障害者も、子どもたちも、大人も安心して、安全に
楽しく暮らせる地域共生の街を、住民、行政、他団体と共に創る。



特定非営利活動法人縁活事業の流れ

2009年 2月 グループホーム事業すうほ共同生活型(定員7名)

2011年 4月 おもや(作業所)事業開始(定員20名)

2012年 1月 グループホーム事業たちきの実自立型(定員5名)

2015年 3月 オモヤ☆キッチン飲食部門事業開始

2018年 3月 おもや農業施設、加工場完成 認定農業者に

2018年 7月 グループホーム事業すうほ共同生活型(定員10名変更)

2019年 5月 オモヤ☆キッチン カフェスペース拡張

グループホーム事業

すうほ

- 2009. 2～開所
- 生活タイプ: 共同生活タイプ
- 利用者数: 9名(定員10名)
男性8名女性1名
- 利用料: 50,000円(家賃補助適用)
- スタッフ: 常勤1名、パート8名
- 宿直者: 6名
- 営業: 365日

たちきの実

- 2012. 1～開所
- 生活タイプ: ワンルーム型
自立生活タイプ
- 利用者数: 5名(定員5名)
男性5名
- 利用料: 60,000円(家賃補助適用)
- スタッフ: 常勤1名、パート6名
- 営業: 365日

GHの利用者は霊仙寺の住民です



グループホームの大切にしているもの

朝起きて新聞を見ながら、ごはんを食べる。食事を済ませて出勤する。仕事を終え風呂に入り一日の汗を流し、自分の洗濯を終え夕食をとる。

あったかいご飯と味噌汁と近所で採れた旬のおかずを食べる。数人でテーブルを囲み、今日の出来事はよくある仕事の愚痴、それもビールのつまみにして今日を締めくくる。

休日は地域の草刈り、運動会、祭りに参加する。コンビニで買い物、喫茶店で時間をつぶすもよし。この町で暮らして助け、助けられる存在になりたい。

ホームの住人だからといって、特別なことするのではなく、暮らしの中にある毎日の何気ない喜び、楽しさを感じてもらおう事がこのホームの大切にしていること。





(認定農業者)

■2011.4～開所

■事業種別:就労継続支援B型

就労事業 農業部門(2011.4～)

飲食部門(2015.3～)

加工部門(2018.4～)

■利用者人数:25名(2019.6月現在)

■平均工賃:28,000円(2018年度平均工賃)

■障害種別:知的 18名、精神 8名、身体0名

■作業内容:自然栽培農法にて農業6年目

出荷、販売、

飲食業(接客、盛付、仕込)

■施設外就労:近隣農家契約7か所

■スタッフ数:常勤5名、パート7名

(内キッチンスタッフ常勤2名、パート3名)

農福連携自然栽培パーティ全国協議会

全国の福祉事業所が中心となって、地域の農業の担い手として、自然栽培農法で栽培する団体で、全国100事業所以上の会員となっている。

自然から授かったいのちの営みを、人のいのちに素直につなぐ農法は現在、障がい者だけでなく、子どもたちも、大人もみんなで取り組む活動として全国でさらに広がっています。



自然栽培パーティ目的として

『ニッポンを健康にする。』ことです。

そのために、困ってばかりいないで、世の中をたのしくしていきます。

世の中の困りごとをパーティは、障がい者と共に楽しく笑って、安心安全で持続可能な農業に取り組み、食の安全を守り、人のつながりが生まれ、新しい加工品が生まれ、地域の活性が生まれる。

それは、『ニッポンを健康にする。』ことになります。



自然栽培ってどんな栽培？

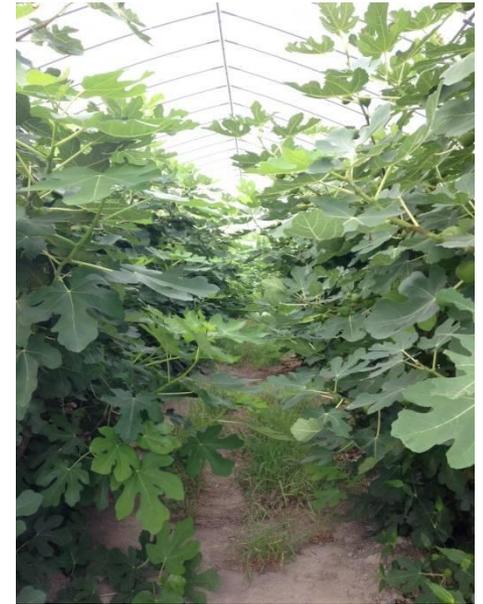
自然栽培とは、“太陽の光”“水”などの自然の恵みとともに本来の“土”のもつ力を最大限活用して作物を育てます。

つまりは、農薬を使わず、肥料も使わず、除草剤も使いません。

ただ、ふつうの農家さんのようにビニールハウスや、ビニールシートも使います。草も抜くのではなく、“刈って”根は残します。その根がある事で、微生物のすみかとなりその土本来の力をとり戻します。刈った草もそのまま畝の上に置きます。

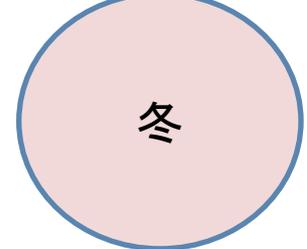
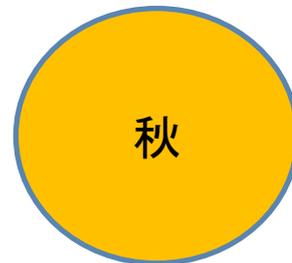
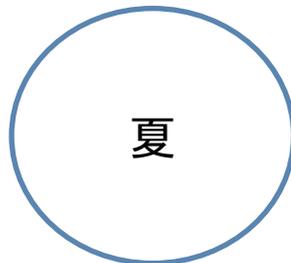
自然の力で育ち、私たちがお手伝い(栽培)をして大きく、たくさん取れるようにします。

2013年記録 (自然栽培 1～2年目)



生産農産物

春	露地	スナップエンドウ、空豆、玉ねぎ、赤タマネギ、人参、サニーレタス等
	ハウス(6月~)	きゅうり、ナス、黒鷲ナス、ピーマン、トマト、万願寺唐辛子
夏	露地	枝豆、きゅうり、ゴーヤ、トマト、いちじく
	ハウス(~9月)	ズッキーニ、ナス、黒鷲ナス、万願寺唐辛子、ピーマン、トマト
秋	露地	あやめ蕪、紅芯大根、さつまいも、里芋、生姜、米、人参、トマト
	ハウス(~11月)	イチジク、小松菜、ほうれん草、サニーレタス
冬	露地	あやめ蕪、紅芯大根、下仁田ネギ、里芋、人参
	ハウス(~3月)	小松菜、ほうれん草、サニーレタス、人参





オモヤ☆キッチン&カフェ



施設外の就労へ

自分たちが外に出て、農家さんに認めてもらい自信につながる。今では仕事が増えて週5回に。農家さんも手植えネギになり品質向上。





○固定

- ・猪飼農園週2回
- ・草津パイオニアファーム週1回
- ・小笹農園週1回
- ・武村トマト農園 週1回

○期間限定

- ・マオマオファーム、北山田農家、
三浦農園、小谷農園、田淵農園、



いい土とは、

ティースプーン一杯分の土に数億もの微生物、菌などが活動し、互いにバランスが取れている状態

いい土の作り方

土中の水分40~60%

を常に保つようにし、土中にセルロース（食物繊維）を混ぜ込み空気層を作ることによって好気性の菌を活性化させる。後は勝手にいい土となっていく。

いい社会とは、

地球一個分に70億もの人達が活動し、互いにバランスが取れている状態

いい社会の作り方

環境の食、住を常に保つようにし、環境に新しい価値観（考え）を混ぜ込み風を作ることによって若者（遊び心）を活性化させる。後は勝手にいい社会となっていく



新しい価値観(考え)を混ぜ込み風を作る
ことで若者(遊び心)を活性化させる。

2009・2012

グループホームすうほ【定員10名】

・たちきの実【定員5名】

2015

オモヤ☆キッチン

NPO 縁活

2011

おもや(農業作業所)
(認定農業者)

2019

オモヤ☆カフェ

2018

農産品加工場

2019
リノベーション
新しい住まいの
提案

2019
コワーキングスペース

2019
オーガニック農園事業

2009・2012
グループホームすうほ【定員10名】
・たちきの実【定員5名】

2015
オモヤ☆キッチン

NPO 縁活

2011
おもや(農の作業所)
(認定農業者)

2019
オモヤ☆カフェ

2018
農産品加工場

2019
自然栽培パーティ
種の学校

2019
ファーマーズマーケット

2019
僕たちの栗東街つくり
プロジェクト企画
こんにやくプロジェクト

栗東529プロジェクト！



栗東の金勝の畑がイノシシに荒らされる。
田んぼ、畑も策に囲まれている。
イノシシが食べられないこんにやく芋をつかって、
栗東の畑を耕そう！！

栗東市役所(福祉課、農林課、観光商工課)
商工会会長清水商店の清水さん(こんにやく製造)
市長さん、市議会さん、自治会長さん、龍谷大学さんなど

**オール栗東で動き、
オール栗東の商品で、
栗東にしかない商品価値を！**



栗東529プロジェクトとは。

- ・おもやでこんにやく芋を自然栽培で育てて、昔の製法のコンニャクとしてオンライン商品をつくる。
- ・栗東の農家さんにコンニャク芋を栽培してもらい、その芋を栗東のコンニャク業者に卸、オール栗東の商品化にする。
- ・栗東の子供たちとコンニャク栽培からコンニャク作りまでを学ぶ場を作る。
(5月29日近隣の学童保育所と予定)
- ・栗東の特産のこんにやくをさらに認知してもらおう。



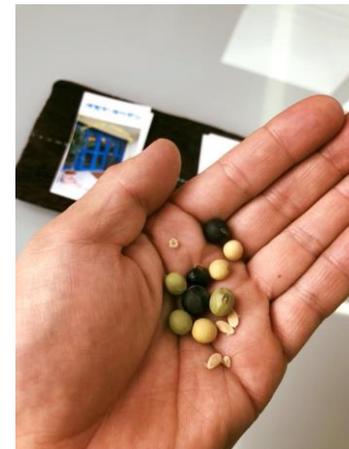
自然栽培パーティー種の学校のきっかけ

たくさんの地元の農家さんとの繋がりが増える。それを活かしたい。

食の不安、農の不安が今後大きくなる。学ぶほどに気づきが増える。
大量生産、消費の限界

おもやで近江の固定種伝統野菜の種どりまでを自由にやっている。

自然栽培パーティーのメンバーと出会い種の交換や栽培ノウハウを学ぶことが多くなった。



自然な農園で 畑をしてみませんか

誰でもできます！

オーガニック畑したい方

- 場所：滋賀県栗東市豊仙寺5丁目6番地
(大生西幼稚園のとなり)
- 管理費：一畝(約5m×1.2m)年間7,000円(月600円)
- 資材費：年間8,000円(月々660円)
(希望者のみ)

○ 農薬、除草剤は使用はしない園場です。

- 畑の道具などはこちらで用意します。
(くわ、スコップ、井戸水、休憩場など)
- 年間の講座を開催いたします。
畝の作り方、道具の使い方、種まき、手入れ、収穫など。
(年間5回程度昼食付農講座開催予定)
- 資材費は土づくりに必要なものとして以下のものを用意いたします。(希望者のみ)
わら、もみ殻、米ぬか、煙炭、落ち葉、馬糞たい肥など

※申込み連絡先などは裏面へ！

種の勉強会

野菜は、買うものだけじゃなく、畑で種を蒔き土の中で育てるのもいい。農は、土に触れて人も気持ちがいい。

畑の休日

野菜は旬に育ちます

春夏

秋冬

申込みご希望の方は、下記までご連絡お待ちしております。毎日出ていることが多いので、携帯かmailによる連絡がありがたいです。どうぞよろしくお願いいたします。

○ 連絡先：077-598-5368 杉田健一まで
携帯：080-8940-0589
Mail: omoya@aria.ocn.ne.jp



ファーマーズマーケット

MARKET PLACE
1st floor: 10:00-18:00
2nd floor: 10:00-18:00
3rd floor: 10:00-18:00
4th floor: 10:00-18:00
5th floor: 10:00-18:00

Farmer's Market (46)

栗東プロジェクト

リノベーション物件

毎週用ハイソお住いの皆様へ
お住いの皆様へ
お住いの皆様へ



縁活理念：共生の街づくり

お年寄りの方も、障害者も、子どもたちも、大人も安心して、安全に楽しく暮らせる
地域共生の街を、住民、行政、他団体と共に創る。

**支援方針：利用者の人権を尊重し、
自己実現への支援に努めること。**

○自己実現への支援とは、
自分らしくいきること→自分のことを知る（自己認知）→人に自分の存在を認められること→それは、たくさんの「ありがとう」
（あなたがいてくれたから私は生きていけるんだよ。ありがとう！）
自分の存在の大切さに気づき自分が少し好きになれる（自己受容）→自分の意思で考え行動できるようになる「こんなんやってみたいな」
→自分らしく生きる

これは障がい者支援だけでなく、自分たちの生きていくための大事なプロセス
自己実現の連鎖こそが、皆と共に「生きている。」のまちづくりになる。→
持続可能なまちづくりへ

福祉は愛でできている
愛とは、誰かが誰かのことを思うこと。
私たちは、愛の仕事である。



ご清聴ありがとうございました。

今日の出会いが素敵なお縁となり、
今後の街づくりに活かしますように。

せいで、はじめましょう！

